

令和 7 年 度

幼稚園教育自己診断票

結 果

東 金 市 立 丘 山 幼 稚 園

※各項目の評価については、A=4、B=3、C=2、D=1として合計して平均値を出したものを示してあります。

内 容			評価平均値	
園 の 組 織 と 運 営	教育目標	1	東金市の教育指導目標『生きる力をそなえた幼児の育成』から教育目標に立てましたが、幼児の実態に合ったもので、具体的に実践しやすいものでしたか。	4. 0
	経 営	1	園務分掌の分担・割り当ては、職員それぞれに適切でしたか。	4. 0
		2	分担された分掌は、適切に処理しましたか。	3. 8
		3	学年運営は円滑に行いましたか。	3. 3
		4	幼児の実態に合った学級経営をしましたか。	3. 3
		5	職員会議では、自由に意見が言えましたか。	3. 8
		6	職員の意見は、園運営に反映されていますか。	4. 0
		7	報告・連絡・相談がしやすい風通しの良い職場ですか。	4. 0
	研修・研究	1	園内研修は適切で、職員の共通理解のもと研究が推進されましたか。	4. 0
		2	研修や研究の成果が日常の保育実践に生かされていますか。	4. 0
		3	研究会・研修会等に参加し、自己研鑽に努めましたか。	3. 8
	反省点			改善案
・教育目標は子どもの姿を捉えやすく、園内研究や日々の情報交換等を手掛かりに保育にあたることができた。 ・園務分掌では、不備があり、すぐに管理職に報告することで対応できたが、気を抜かずによく確認していきたい。 ・幼児の実態に合わせた学級経営に努めたが、一人一人に合わせた援助をしていく上で難しさを感じることもあった。			・今後も職員で連携を図り、連絡・相談をし、助言や指導をいただきながら、子ども一人一人に寄り添った保育ができるようにしたい。 ・問題があったら、すぐに報告する。また、一つ一つよく確認をする。 ・一人一人の幼児の実態をよく理解し、学級経営に努めていく。今年度の保育での反省を次年度に活かし、保育の知識や技術の向上に努めていく。	

		内 容				評価平均値
指導の重点	教育計画	1	年間指導計画は、幼児の実態や地域性、教育要領の改訂の重点を考慮して作成しましたか。			3. 3
		2	週日案は、提出期日を守り見通しをもって作成することができましたか。			4. 0
		3	園行事等の計画とその運営は適切でしたか。			3. 3
			行事名	評価平均値	行事名	評価平均値
			始業式・終業式	4. 0	入園式・卒園式	4. 0
			誕生会	4. 0	園外保育	3. 8
			お楽しみ会	4. 0	運動会	3. 8
			フリー参観	3. 8	生活発表会	4. 0
	内容、方法	1	年間指導計画・週日案にもとづいて保育できましたか。			3. 0
		2	幼児の興味・関心・意欲を喚起した保育活動の工夫・改善ができましたか。			3. 0
		3	一人一人の発達に応じた課題に対して、教師の配慮や指導が適切にできましたか。			3. 0
		4	日常の保育において、幼児が自信や意欲を高めるような援助をしましたか。			3. 0
		5	発達段階に応じた基本的な生活習慣を身に付ける指導ができましたか。			3. 0
		6	日々の保育の記録を取り、次の指導計画に生かしていますか。			3. 5
		7	特別に支援を必要とする幼児に適切な支援をしていますか。			3. 0
	環 境	1	用具や材料は、ねらいや活動内容に即して準備し配置していますか。			3. 3
		2	他学級との連携を保ちながら、保育の場を設定していますか。			3. 7
		3	幼児の活動に合わせた環境を工夫していますか。			3. 3
		4	幼児が安心して生活できる人間関係づくりに努めましたか。			3. 7
	反省点			改善案		
	・子どもの現状に応じて、計画を見直し変更したり、臨機応変に対応できるよう、多角的に考え、準備することが大事だが、瞬時に判断ができるようにしていくことも大切だと感じる。 ・環境構成において難しさを感じるがあったが、一人一人の興味や関心に合わせた援助に努めた。 ・外国籍の園児に対して、もっと対応できることがあったのではないかなと思う。			・一人一人へ適切なより良い援助ができるよう、日々の情報交換や情報伝達を大切にしていき、様々な場面を想定し対応を考え、共通理解ができるようにしていく。 ・一人一人の姿、全体での様子等、バランスやタイミングを見極めながら保育を進められるよう努める。 ・翻訳機なども使用しながら、言葉で伝えられるようにしていく。		

内 容			評価平均値	
	安 全	1	危機管理について、意識の向上に努めていますか。	3. 6
		2	施設設備は、日常的に点検や管理が行われていますか。	4. 0
		3	室内の安全、採光、換気、保温、整理整頓などに配慮していますか。	3. 2
		4	事故や問題が起きた場合、上司へ報告し保護者への説明や対応は敏速かつ的確に行っていますか。	4. 0
家 庭 や 地 域 と の 連 携	保護者との連携	1	保護者とコミュニケーションを積極的にとり、保育に生かしていますか。	3. 3
		2	家庭への連絡や降園時の連絡をきめ細かく行っていますか。	3. 5
	地域との交流	1	機会をとらえ、地域の人々に幼稚園に親しんでもらえるように工夫していますか。	3. 2
		2	地域の施設や自然などを保育に取り入れようとしていますか。	3. 2
	子育て支援	1	幼稚園のふれあい広場は、計画や内容を吟味し工夫しながら実施していますか。	3. 8
		2	預かり保育の園児の健康状態や連絡事項などについて、講師と密に連絡を取り合っていますか。	4. 0
	反省点		改善案	
	・危機管理や施設設備の点検や管理は、日ごろから意識していくことが大切だと改めて感じた。 ・施設設備や掃除など、用務員や補助講師に任せきりになってしまうことがあった。 ・バス通園の保護者、外国籍の方への連絡は、より端的にすることが大切だが、うまく伝わらないこともあり、難しさを感じた。 ・バス通園児もいたため、コミュニケーションの取り方に偏りがあったと反省する。 ・保護者とのコミュニケーションについては、積極的という点が不十分だったと思う。		・職員や保護者からの何気ない一言にも真摯に向き合い、改善したり工夫したりして、今後も努めていきたい。 ・特に行事前などは、見通しをもって進めていくようにする。 ・保護者の安心安全を第一に考え、報告、対応を速やかにおこなうようにしていく。 ・バス通園児の保護者には、園行事等の連絡の際、園での様子も伝えるようにしていく。 ・声をかけやすい雰囲気づくりを心がけ、送迎の子、バス通園の子で対応に差が生じないよう配慮し、信頼や安心につなげていきたい。	